

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2021-98837 (P2021-98837A)

【公開日】令和 3 年 7 月 1 日 (2021.7.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-029

【出願番号】特願 2020-166621 (P2020-166621)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

H 0 5 K 1/03 (2006.01)

B 3 2 B 15/08 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 5/18 C F D

C 0 8 J 5/18 C F G

H 0 5 K 1/03 6 1 0 H

H 0 5 K 1/03 6 3 0 H

B 3 2 B 15/08 Q

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 6 日 (2021.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに反対側にある第 1 表面と第 2 表面とを含み、

前記第 1 表面の尖度（クルトシス：R k u）は 3 . 0 以上かつ 6 0 . 0 以下であり、

前記尖度は J I S B 0 6 0 1 : 2 0 0 1 によって定義されることを特徴とする、

積層体を使用される液晶ポリマーフィルム。

【請求項 2】

前記第 1 表面の R k u は 3 . 4 以上かつ 6 0 . 0 以下であることを特徴とする、請求項 1 に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 3】

前記第 1 表面の算術平均粗さは 0 . 0 9 μ m 以下であり、前記算術平均粗さは J I S B 0 6 0 1 : 1 9 9 4 によって定義されることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 4】

前記第 1 表面の算術平均粗さは 0 . 0 2 μ m 以上かつ 0 . 0 9 μ m 以下であることを特徴とする、請求項 3 に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 5】

前記第 1 表面の十点平均粗さは 2 . 0 μ m 以下であり、前記十点平均粗さは J I S B 0 6 0 1 : 1 9 9 4 によって定義されることを特徴とする、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 6】

前記第 1 表面の十点平均粗さは 0 . 1 μ m 以上かつ 2 . 0 μ m 以下であることを特徴とする、請求項 5 に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 7】

前記第 2 表面の $R_{k u}$ は 3 . 0 以上かつ 6 0 . 0 以下であることを特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 8】

前記第 2 表面の算術平均粗さは 0 . 0 9 μm 以下であることを特徴とする、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 9】

前記第 2 表面の十点平均粗さは 2 . 0 μm 以下であることを特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の液晶ポリマーフィルム。

【請求項 10】

第 1 の金属箔と、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の液晶ポリマーフィルムと、を含む積層体であって、

前記第 1 の金属箔は前記液晶ポリマーフィルムの前記第 1 表面上に配置されている、積層体。

【請求項 11】

前記積層体は第 2 の金属箔を含み、前記第 2 の金属箔は前記液晶ポリマーフィルムの前記第 2 表面上に配置されていることを特徴とする、請求項 10 に記載の積層体。